

お知らせ 守山市社会福祉協議会では、夏の省エネ運動実施のため、6月1日から9月30日までノー上着、ノーネクタイで執務を行っています。市社協の会議等にご出席の際は、軽装をお願いします。

この広報紙は、みなさまから寄せられた共同募金や企業広告料などで作成しています。

ファミサポ通信

平成22年度ファミリー・サポート・センターの活動状況

★会員数について

	H21年度末	H22年度末
おねがい会員	273人	322人
まかせて会員	147人	155人
どっちも会員	41人	44人
合計	461人	521人

★活動状況について

活動内容ベスト3	(H22.4.1~H23.3.31)
1. 学校・学童保育への送り	550回
2. 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	270回
3. 学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	212回

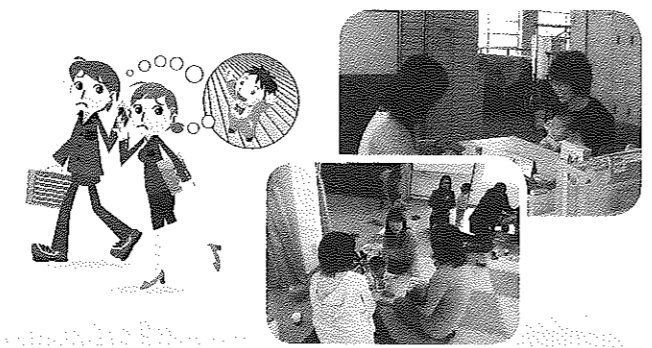
★あなたも会員になりませんか？

おねがい会員	まかせて会員
<ul style="list-style-type: none"> ☆急な用事で保育園の送迎ができない。 ☆冠婚葬祭や講習会に小さな子どもを連れて行けない。 ☆放課後の子どものことが心配。 ☆ときにはフレッシュしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆子育ての経験を活かして、子育て中の家庭を応援したい。 ☆地域の子どもとかわり合いたい。 ☆子どもが好んで時間に余裕がある。

会員募集！会員登録・お申し込み・お問い合わせは
守山市ファミリー・サポート・センター（守山市社会福祉協議会）
電話 077-582-2220

働く方の 子育て応援事業について

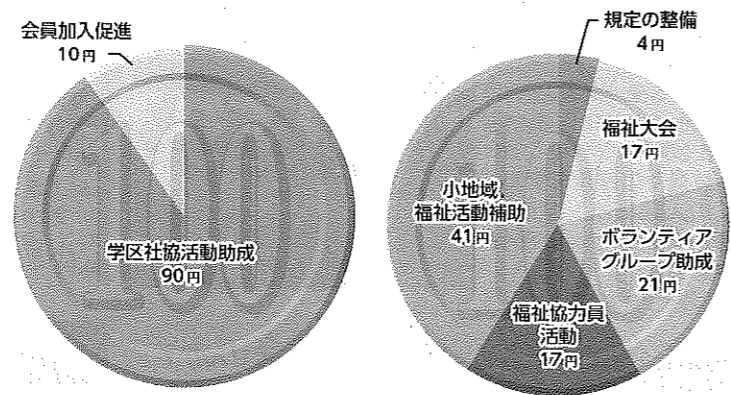
守山市社会福祉協議会では、守山市からの委託を受け、子育て支援担当職員を配置いたしております。子育てにお悩みの方、共働きで不安を抱えておられる方、子育てに関してどこに相談すればよいかわからない方など、何でも気軽にご相談ください。適切な機関の紹介をさせていただきます。



社協一般会費にご協力をよろしくお願いします

社会福祉協議会では、身近な地域で「誰もが住みよく安心してらせるまちづくり」を目指して活動しています。その活動を推進していくための財源のひとつが、住民のみなさまからお寄せいただく会費です。会費は、社会福祉協議会が民間組織として住民を主体とした活気ある運営と事業の推進を図るために、欠かすことのできないものです。みなさまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

みなさまからお寄せいただいた会費
1世帯あたり200円は次のとおり活用させていただきます



暮らしの中での相談事 「街の法律家」が無料相談会を行います。

司法書士、行政書士、土地家屋調査士による**無料相談会** お気軽にご相談ください
開設日時 5月22日(日曜日) 午後1時30分～午後4時30分 場所 守山市民ホール(市立中央公民館学習室3)
こんな相談に対応します
1. 遺言(遺言状)をしておきたいがどうしたらよいか(公正証書にするには?)
2. 相続登記をしたいが相続人がたくさんいる。どうしたらよいか(遺産分割協議とは?)
3. 農地に息子の家を建てたいがどうしたらよいか(土地の分筆とは?農地転用、建物の登記、抵当権の設定)
4. 離婚をしたいが何を決めておかなければならないか(財産分与とは?年金は?子供の養育費は?)
5. 高い利息の借金がある(過払い利息の取り戻しとは?)
6. 会社を設立したい(会社組織にするには?)
7. 後継ぎがいなくて事業を売却したいがどうすればよいか?
8. 日本に帰化したい、外国人と結婚したい、日本人と結婚したい
滋賀県司法書士会 岡田敏夫 滋賀県行政書士会 平尾茂一 滋賀県土地家屋調査士会 近藤隆史
お問い合わせ・ご予約は 077-581-4774 守山司法・行政書士・土地家屋調査士合同事務所まで(相談された内容は秘密厳守されます)



MORIYAMA SHAKYO-DAYORI

No.67
平成23年5月発行

社協だより

サロンボランティアに参加して

男性ボランティアの一人



私の地域ですこやかサロンが始まったのは、平成七年頃と聞かれます。初めの頃は、女性ボランティアの女性パワーを原動力として始められ、そのうち、男性の参加も必要であるということで参加することになりました。

朝九時半、ボランティアの打合せ・参加者数・お誕生祝いの対象者・お楽しみレクリエーションの内容・食事メニューなどの確認の後、作業開始、女性は調理担当、男性は会場設営その他の活動が始まります。

調理室では「ゆいの里」の栄養

士さんの指導により調理法の確認、各自の分担を決める中で相互の連携をとりながら、和気藹々の中での活動が行われ、サロン会場では男性による机・椅子の準備、会場の確認、料理の盛り付け準備に手落ちがないよう、気配りの中での作業が見られます。十一時前、お迎えバスの添乗のため出発、残りの男性で女性と協力して盛り付けと配膳、心をこめた料理をおいしく食べてもらえよう、等分量と見栄えのよさに気配りして、食堂経営者の気持ちを味わうときでもあります。

十一時半過ぎ、バス到着、手すきの者でお迎え、「お元気でしたか。」「また寄せていただきましたわ。」あわただしいなかでの充実した心の交流のあるサロンが始まります。

「すこやか体操」の後、会場入場、男性の司会による食事会、女性主導によるお楽しみレクの展開、栄養士さんの栄養だよりも役立つ楽しみ、最後は「ほけない音頭」合唱となって、バスでのお見

送りと次回の再会を願って一日を終わります。

男性ボランティアとして参加できたのは、そこに必要とされる場があったこと、すばらしい仲間がいたこと、そして、参加者の笑顔から充実感が得られたこと、その活動から男女共同のあり方が実感できたことなどではないのだろうかと思えます。みなさんありがとう。

目次

- 2 平成23年度 社会福祉協議会事業計画・予算の概要
- 4 第2次守山市地域福祉活動計画が完成しました。/学区地域福祉活動計画
- 5 理事会・評議員会開催報告/ボランティアセンタートピックス
- 6 ファミサポ通信/働く方の子育て応援事業について/社協一般会費にご協力をよろしくお願いします
- 7 東北地方太平洋沖地震/赤十字の活動資金にご協力ください/善意銀行だより
- 8 介護者希望会ご案内/歌声冊子/チャレンジクイズ

前号の赤い羽根共同募金や善意銀行の記事を読ませていただき、日常生活の中で優しく思いやる心を大切にしていきたいと思えます。(横江町 Mさん)

(1) ふくし川柳 「大丈夫」笑顔で答える 母の愛 復興に 日本全国 立ち上がる (梅田町 Oさん)